

ふくし ふれあい

CONTACT WITH WELFARE

初夏
2018年
6月20日
No.71

発行 一般社団法人 熊本県労働者福祉協議会 発行者 上田 淳 編集者 末長 孝 E-mail rofuku@lime.ocn.ne.jp
事務局 〒862-0963 熊本市南区出仲間8丁目9-1 TEL096-377-6029 http://kumamoto.rofuku.net/
FAX096-377-6030

第7回 (第52回) 通常総会

少子高齢 社会に向け共助の運動拡大を 人口減少

上田理事長「だれにでも機会の平等が保障される社会に」

熊本県労福協は5月18日、熊本市内のホテルニュースカいで第7回（第52回）となる2018年度の通常総会を開き、向こう1年間の事業計画などを決めました。

総会は八代地区労福協の白石代議員と全労済県推進本部の猿渡代議員を選出後、上田理事長があいさつしました。

「熊本地震から2年が経過したが、まだ復旧の途にあり、私たちも全面的に協



力していきたい。この1年間、福祉事業団体の利用促進をはじめ諸課題に取り組んできた。特に労働者福祉運動を担う次世代リーダー研修会などを開いた。政治の世界は公文書の改ざん隠ぺい、セクハラなどの諸問題が浮上した。少子高齢・人口減少社会に向かう中、労福協が掲げている生きがいや、地域社会の活性化、奨学金問題や生活困窮者自立支援などの課題をさらに前進させる、共助の運動を広げていくことが私たちに課せられた任務だ」と訴えました。

続いて県商工観光労働部商工労働局の石元労働雇用創生課長、熊本市の経済観光産業部経済政策課の増田課長が、知事や市長の祝辞



▲議長団に選ばれた猿渡代議員（左）と白石代議員

を代読しました。

総会は成立を宣言した後、末長専務が過去1年間の事業と決算報告、吉本監事が監査報告を行いました。これに対し荒玉鹿本地区労福協の勢田代議員が、その後の各地区の合併の動きを質問、状況が報告された後承認されました。また剰余金処分案についても承認された後、2018年度の事業計画案が提案されました。

これに対し青木代議員から、奨学金問題に関してさらに制度改善を求める発言が、また浦本代議員が熊本で開催された「食・みどり水を守る全国研究集会」への支援に感謝を表明すると共に、フードバンクの発足に向けた取り組みや、県労働会館の新築建設の要望が出され、末長専務が奨学金制度の改善については労金への相談、借り換えなどの取り組みが広がるよう



▲県労働雇用創生課の石元課長



▲熊本市経済政策課の増田課長

考えている。フードバンクはまずは県社福協との意見を交換していきたい。労働会館は必要と



▲勢田代議員



▲青木代議員



▲浦本代議員

思っている。新館建設はいろいろな条件をクリアする必要があるが努力していきたいと答弁し、事業計画案は承認されました。

続いて2018年度の予算案などが提案され、承認されました。

次に役員補選が提案され、今回退任する境理事、野田理事、石井監事の後任として峯理事、倉岡理事、青木監事の3氏が承認され、第1回理事会が別室で開かれた後、現三役はこれまで通りとする報告があり、満場一致承認されました。

2018年度 事業計画

労組と福祉事業団体のリーダーは福祉運動の展開を 次世代育成やライフサポート、地区労福協活動の充実を

2018年度の事業計画（県労福協と福祉事業団体）については、末長専務が提案し、満場一致で承認されました。以下要約します。



主要(重点)課題と継続的な取り組み

① 重点課題について

① 労組と福祉事業団体は、生活課題を抱えたすべての人を「共助の輪」への参加を促進するため、各級機関のリーダーが設立理念を理解し、利用促進を推進する中で信頼関係を深め、その成果を福祉向上につなげる運動の展開。具体的には理事会、幹事会、地区労福協代表者会議や各種集会で現状と課題を提起し、全体の共通認識を図りながら利用促進につなげることと、各構成団体の末端まで浸透する取り組みを推進します。

② 奨学金制度改善と格差・貧困の是正については、全国規模の生活底上げキャンペーンを基に取り組む。また、低賃金労働者や低年金の高齢者が増え続けている中、セーフティーネットの更なる充実強化と、生活困窮者自立支援は実態調査をもとに県との意見交換、政策要求を検討します。多重債務対策は、県多重債務者対策協議会の構成メンバーとして、労金やライフサポートセンターなどと連携して取

り組みます。

③ 労働者福祉運動を担う人材の育成や教育活動の取り組みは、労福協の歴史と理念を若い世代に浸透させるため、各産別・単組の運動方針などに盛り込み、各構成組織で次世代を担う人材育成のための教育活動を推進します。

② 継続的な取り組みについて

① 勤労者の暮らしにかかる総合支援事業（ライフサポートセンター）の体制（人材・財政）強化を図るとともに、中央労福協主催の研修会に参加します。さらに福祉事業団体との連携や、認知度アップに向け情報媒体を活用します。

② 各地区労福協は定期的に幹事会の開催、各福祉事業団体の活動推進への参加、自治体要請行動を各連合地域協議会と連帯して取り組む、文化・レク・スポーツ活動の取り組み、次世代育成のためのセミナー開催を取り組みます。

③ 連合や県高齢者退職者団体連合などとの連携をより一層強化します。

④ 中央労福協や南部労福協が主催する研修活動には積極的に参加します。

⑤ 県自然災害遺児救援会の財政基盤の確立、環境保護や食の環境課題（フードバンクなど）は他団体との連携や支援の可能性について情報交換を行っていきます。

③ 福祉事業団体の活動計画について

九州ろうきんの重点施策

である労働者のニーズに応じた営業活動の強化、社会貢献活動などの取り組み。全労済が進める中期経営政策に基づき、新しい生活保障設計運動の展開（各種共済の契約増）や、来年の創立60周年記念事業の展開、ユニオントラベルの利用促進（3面参照）秋津レークタウンクリニックの在宅医療、外来の充実や産業医活動の強化など医療事業の充実を図ります。

今回の総会で承認された
新任の理事・幹事の
3氏



▲ 峯 潔 理事



▲ 倉岡興平 理事



▲ 青木栄 監事



▲ 事業計画と予算は満場一致で承認された

2018年度 一般社団法人熊本県労働者福祉協議会理事会役員

役職名	氏 名	選出団体	役職名	氏 名	選出団体
理事長	上 田 淳	連合熊本	理 事	峯 潔	連合熊本
副理事長	矢 野 良 輔	連合熊本	理 事	園 田 海 舟	連合熊本
副理事長	手 嶋 一 弘	福祉事業団体	理 事	熊 谷 行 雄	連合熊本
副理事長	田 川 仁	福祉事業団体	理 事	山 野 雄 一 朗	連合熊本
専務理事	末 長 孝	連合熊本	理 事	倉 岡 興 平	連合熊本
理 事	梶 田 秀 治	連合熊本	監 事	児 玉 智 勝	連合熊本
理 事	佐 々 木 義 博	連合熊本	監 事	青 木 栄	連合熊本
理 事	友 田 孝 行	連合熊本	監 事	吉 本 安 則	福祉事業団体
理 事	山 本 寛	連合熊本			

2017年度決算は2年連続の黒字に ユニオントラベル熊本が第50回通常総代会

全国勤労者旅行会連合会の一員である生協法人・ユニオントラベル熊本が、労金熊本駅前支店会議室で50回目となる総代会を開きました。

理事会を代表して林田代表理事が「勤労者旅行会として設立され、その後ユニオントラベル熊本となり50回目の総代会を迎えることができた。厳しい経済情勢の中で経営も大変だが、今後共に理解とご協力を」とあいさつしました。

来賓あいさつの後、猪塚専務が2017年度事業と決算について報告しました。

「前年度は会員サービスの向上、安心・安定・信頼を基本とした事業運営、設立の原点に立ち返りユニオントラベル熊本の認知度の拡大、積極的な営業活動、職員のスキルアップ、お客様との信頼関係の強化などの方針を掲げて取り組んだ結果、2017年度決算は2年連続の黒字化を図ることができた」と報告し、連合熊本を始め各産別、単組、団体、



▲林田代表理事



▲猪塚専務理事

福祉事業団体に謝意を表明しました。

活動報告、決算報告を承認後、2018年度の事業計画案、収支予算計画案が提案され、前年度同様の取り組みなどが承認されました。

役員改選では林田代表理事が退任し、理事会で互選の結果、UAゼンセン熊本県支部の梶田秀治氏が代表理事に、また理事の交代によって高教組の青木栄氏、JP労組熊本連絡協議会の松本裕紀子氏が新たに理事として承認され、2018年度のスタートを切りました。



▲新代表理事
梶田秀治氏

前年度は県内全小学校381校に防災図書 熊本県自然災害遺児救援会が総会開く

熊本県自然災害遺児救援会は6月1日、全労済熊本推進本部会議室で開かれ、構成団体の代表が出席しました。

冒頭あいさつに立った上田理事長は今の政治状況にふれながら「悪さをしてでも起訴されない風潮を安倍政権がつくっている。働き方改革法案も自民・公明・維新で衆議院を通過させた。私たちは働く者の連帯で考えよう」とあいさつ。続いて佐々木専務理事が前年度の事業報告に立ち、昨年熊日新聞の防災特集に私たちの活動を掲載したことや、地震で遺児となった2件（4人）に弔慰金を支給したこと、県内の全小学校381校に「防災・減災に関する絵



本や図書を贈ったこと、寄せられた諸団体からの寄付金を報告しました。また、今年度も広報、諸団体への活動支援、在庫促進などの事業計画を提起し承認されました。



▲佐々木専務理事

嘆煙

森友学園や加計問題など、次々に改ざんや隠ぺいした書類が明らかになり、国民世論は70%がまだ納得しないという。当然だろう。愛媛県の知事も加計学園が出した“面会とはしていない”という見解に疑問を投げかけている。財務省は20人ほどの官僚の処分を発表し、一連のこの問題の終息を図ろうと麻生大臣が躍起になっている。まさに政治の私物化であり、安倍政権のおごりともいえる■中央大学アメフトボールの相手選手への暴行に端を発した中央大学の



トップや幹部の対応が1ヵ月を超えてもなお、テレビは中央大学そのもののあり方にメスを入れている。ここも大学運営やクラブ活動の私物化が問題となっている。安倍政治も日本大学トップも、国民や学生に顔を向けようとはしない■一方、日本社会は確実に少子・高齢社会へ進んでいる。あるTV番組で大学を卒業してちゃんとした企業で働いていた人が、両親を介護するため会社を退職、親の年金で細々と暮らしていたが両親が亡くなった後は年金もなくなり、自分の貯金も底をつき、仕事に就こうとしても60歳代後半となり、厳しい一人暮らしを余儀なくされていることを報じた。こうしたケースは今後増えていくという■少子・高齢社会の現実がすでに始まっているが、政治の手は差しのべられない。貧困と格差をなくすための政治が必要だ。国民への付度が必要だ。

感謝状贈呈団体
2017年度

熊本県労働者福祉協議会
連合熊本県連合会
連合熊本地域協議会
連合肥後・有明地域協議会
連合人吉・球磨地域協議会
連合菊池・阿蘇地域協議会
連合熊本青年・女性委員会

全日本交通運輸産業労協
熊本地区友愛連絡会
本田技研労組熊本支部
九州武蔵精密労組
県労福協指定店会
全労済熊本県推進本部

「熊本県自然災害遺児救援会支援」2018チャリティーゴルフコンペ

県労福協と労働者福祉事業団体は5月24日、宇城市のあつまるレークカントリークラブで恒例となった「熊本県自然災害遺児救援会支援」2018県労福協・事業団体チャリティーゴルフコンペを開催、38組・143人が参加しました。当日は晴天に恵まれる中、今年も会員相互の親睦と交流が深まると共に、和やかなプレーの中で連帯意識の向上が図られました。

なお、チャリティー参加費143,000円全額が県自然災害遺児救援会に寄付され、上田理事長が礼状を送りました。



医療法人社団
熊本労安会

秋津レークタウンクリニック

いのちと健康が
なによりも大切にされ
一人ひとりが
かけがえのない
存在として尊重される
そんな医療と社会を
めざしています

■診療科目／内科、小児科、リハビリテーション科、居宅介護支援事業

- 理事長／木村孝文
- 院長／山口秀樹
- 入院／無
- 駐車場／有

受付

午前 月曜日～土曜日／9:00～12:00

午後 月曜日～金曜日／2:00～6:00
土曜日／1:30～3:00

※ただし、木曜の午後と土曜日の午後は
鍼灸はお休みです。

休診日／日曜日・祭日

〒861-2105 熊本市東区秋津町秋田3441-20 ☎368-6007

ユニオントラベル熊本からあなたへ

編集後記

本紙掲載の通り、県労福協第52回総会で各議案が承認されました。2018年度も事業方針に基づき諸活動に取り組めますのでご協力をよろしくお願い申し上げます。本年度の地区労福協の動向では、八代地区・芦北地区・水俣地区の3地区労福協が解散し、6月下旬に県南地区労働者福祉協議会として新しい組織を立ち上げます。今後の組織運営や地域活動については工夫をしながら、これまで通り旧地区での活動を継続するとしています。これにより、県内の地区労福協は11地区から9地区になります。県労福協としては、地区労福協活動により、地域に根差して労働者福祉の向上を図っていただくことを期待しており、統合によって地域活動が衰退しないよう、今後も各地域での連帯した活動をしっかりサポートしていきたいと考えています。尚、県南地区労福協については次号で紹介します。(S)

ユニオントラベル熊本 50 周年記念



ユニオントラベル熊本

屋上ビア・ビバパーティー

今年も2日間開催!

会員様限定企画

早いもの勝ち!

2018 **9/7(金)・9/8(土)** 開場:18時00分 定員200名
開宴:18時30分 (9/7・9/8 それぞれ100名)

場所: アークホテル熊本城前 屋上

参加費 大人 **4,000** 円(税込)

バイキング

+ 飲み放題

ズワイガニ (重なり)

(セルフサービスになります)

～ドリンクメニュー～
ビール・焼酎・ハイボール
梅酒・ワイン・サワー各種
ソフトドリンク

ご 注 意 !

- ※先着順となりますので、定員になり次第締め切らせていただきます。
- ※たくさんの皆様にご参加いただく為、1グループ10名様以下とさせていただきます。
- ※チケットは現金とお引換となります。
- ※チケットは買取りとし、払い戻しは致しません。予めご了承ください。
- ※20時からの抽選会の際は、ご本人様が不在の場合は無効とさせていただきます。
(代理の方の受け取りは無効と致します)

中高生:2,500 円
小学生:1,500 円
3才から6才:500 円

※7月2日(月)9時から
FAXのみでの申込みとさせていただきます。
当社ホームページにて申込書を
掲載しております。

お問い合わせは



生協 法人 ユニオントラベル熊本

TEL(096)371-2022

FAX(096)363-2866

熊本市中央区九品寺4丁目1-8-2F 熊本県知事登録2-34号 総合旅行業務取扱管理者 堀内 淳